

経営管理部と地域連携推進室の合同・ゴミ拾い

5月30日(金)、経営管理部と地域連携推進室の合同(参加者22名)でゴミ拾いを実施しました。この活動は、清掃活動を通して社会に貢献すること、また、職員の社会貢献意欲の向上を目的として実施しました。

今回は昨年11月の実施に続き2回目の取り組み。日頃送迎バスの乗降場所として利用させていただいている円山公園駅1番出口と5番出口の周辺を、約1時間かけてゴミ拾いしました。

参加者からは、「狭い範囲でのゴミ拾いであったが、予想以上のゴミの量に驚いた。

「ゴミを拾う」ではなく、「ゴミを捨てない(出さない)」という意識を持つことが重要だと感じた」という感想が聞かれました。



ロビーコンサート 青空いっぱい コンサート



5月11日に青空いっぱいコンサートと題して、フラサークルリノ・ラの皆様にフラダンスを披露していただきました。5月の初旬は寒い日も多く、なかなかお天気が優れませんでした。当日はフラダンスの南国パワーで病院内にはひと足早く夏が訪れました。

患者様やご家族の皆様も一緒に身体を動かしたり歌ったりと、楽しいひと時を過ごすことができました。



編集後記 2014

6月に入り、日中は半袖で過ごせるような暖かい日が多くなってきました。病院ではすでに蝉の元気な鳴き声が聞こえてきます。

ブラジルではワールドカップが開幕になり、朝早起きしてテレビ観戦をする人も少なくないのではないのでしょうか。私も侍ジャパンを応援しつつ、各国のスーパープレイヤーの活躍を目に焼きつきたいと思います。

すべての
お問い合わせは

郵便 〒064-8557
札幌市中央区円山西町4丁目7-25
札幌西円山病院 地域連携推進室内
広報誌「にしまるやま通信」編集事務局

お気軽にお問い合わせ下さい!

電話 (011) 644-1380
FAX (011) 642-4347

医療法人 溪仁会

[医療法人溪仁会 札幌西円山病院 広報誌]

にしまるやま通信

NO.87 2014年
5、6月号



季節の写真リレー 撮影者/Y.A

- 介護保険関連(ケアセンター)
- 栄養リハビリ教室
- さくらまつり
- ボランティアグループ銀の舟 総会
- 経営管理部・地域連携推進室ゴミ拾い
- ロビーコンサート
- 編集後記

* * 札幌西円山病院のご案内 * *

- 診療科目 内科、神経内科、リハビリテーション科、循環器内科、歯科
- 病床数 854床(障害者施設等一般病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟、介護療養型医療施設)

札幌西円山病院在宅ケアセンターのご案内 Vol.2

こんにちは、在宅ケアセンターです。

3.4月号では、介護支援専門員（ケアマネジャー）の役割と札幌西円山病院内での在宅ケアセンターの場所をご案内しました。

5.6月号は、相談からサービス利用の流れについて、ご紹介していきます。



デイサービスに行ってみたいわ……。

お体も気持ちも元気になる
ケアプランができました。



利用相談の受付 サービスの契約

ケアプラン原案の作成

サービス担当者会議

ケアプランの同意、確定、交付

在宅サービスの開始

医療法人 湊仁会

札幌西円山病院在宅ケアセンター

札幌市中央区円山西町4丁目7-25(札幌西円山病院東棟3階)
TEL 011-642-5000 FAX 011-642-4128

栄養リハビリ教室

5月24日（土）栄養リハビリ教室が開催され、地域住民の皆様、ご家族様等15名の参加がありました。管理栄養士、言語聴覚士による「いつまでもおいしく食べられるために」～食べやすい料理の工夫や飲み込み訓練～の講演の後、個別栄養相談、個別飲み込み相談、飲み込み評価、訓練体験、嚥下食体験、サンプル展示・提供、病院食展示の各コーナーがあり、賑わいを見せていました。今後も、地域住民の皆様、ご家族様の健康増進に貢献する為、来年度も企画を行っていきたくと思っていますので、是非ご参加をお願い致します。



さくらまつり

毎年恒例となりました「さくらまつり」、今年も4月25日から5月7日の

期間で開催しました。患者様に春の訪れを感じていただけるよう、総合受付や各病棟、3階喫茶室、廊下に桜の生木や造花の装飾。桜の花びらが舞い、院内でも清々しい季節感を感じて頂くことができたのではないのでしょうか。患者様からは「きれいだね」と喜びのお声を頂く事ができました。

同時に6階和室には「端午の節句祭」と題しまして五月人形を飾りました。迫力満点の兜を見るために、多くの方に足をとめて頂けたので、来年もまた飾りたいと思います！



銀の舟 ボランティアグループ銀の舟 総会

5月29日（木）に当院のボランティアグループ「銀の舟」の総会を開催しました。

今年度の事業計画として、前年に引き続き病院ボランティアの見学を行うことが予定されました。総会後には研修会として「ボランティア活動について～自分に出来ることを楽しみながら～」をテーマに札幌市社会福祉協議会ボランティア活動センターの竹林良之さんに講演をしていただきました。

ボランティア活動を続けるコツは、患者様の心安らぐ存在として寄り添いながら、ボランティアさん自身も楽しんで活動を行うことだと学び、改めて気持ちの再確認ができた研修でした。



『支え合い、学び合う精神』を大切にしたボランティアグループ銀の舟では新しい仲間を募集しております。ボランティア活動にご興味のある方は、ぜひ事務局までお問い合わせください！！
ボランティアグループ「銀の舟」事務局 TEL 011-644-1380（地域連携推進室 直通）